



当初設計

2026年度

箕島17号線・8-1

福山市箕島町地内

通学路整備工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=31.2m 側溝工 L=28m 管渠工 L=2m 集水柵工 N=2基 下層路盤工 A=114m ² 上層路盤工 A=116m ² 表層工 A=116m ² 区画線工 L=31m	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、通学路整備工事（箕島17号線・8-1）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等は無いと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第7節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
- 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
- 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
- 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
- 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
- 6 積算方法は次のとおりとする。
 - (1) 補正方法
 - ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
 - イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
 - ウ 補正値（％）＝真夏日率×1.2
 - (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
- 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
- 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・ 廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・ 廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・ 運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・ 各処分場の現地確認写真
- ・ 建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・ マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・ 収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・ 当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・ 搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・ 実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和7年8月広島県土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-08.06.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】					Y1E01010101 レベル4
		m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	110	m3			単第0 -0001 表
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1E01011002 レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)					SPK25040002 00
	100	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分		m3			Y1E01011003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費 砂質土	100	m3			F0000000001 00
地盤改良工					Y1E0102 レベル2
	1	式			
置換工					Y1E010203 レベル3
	1	式			
置換 【置換材料, 施工数量】		m3			Y1E01020301 レベル4
再生クラッシャーラン (RC-40) 購入	60	m3			F0000000002 00 52.7*1.2=63.24m3
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	50	m3			SPK25040020 00
排水構造物工					単第0 -0003 表 Y1E0109 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1E01090102 レベル4
		m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040015 00
	6	m3			単第0 -0004 表
埋戻し 【土質区分,土質】					Y1E01090103 レベル4
		m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK25040020 00
	6	m3			単第0 -0003 表
側溝工					Y1E010903 レベル3
	1	式			
自由勾配側溝 【側溝規格】					Y1E01090304 レベル4
		m			
自由勾配側溝 300×400×2000					SDT00015 00
	28	m			単第0 -0005 表
側溝蓋 【蓋版の規格】					Y1E01090305 レベル4
		枚			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版 蓋版(各種) 40<重量 170	21	枚			SDT00017 00 単第0 -0006 表
蓋版 蓋版(各種) 40 重量	6	枚			SDT00017 00 単第0 -0007 表
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
重圧管 【管規格】		m			Y1E01090404 レベル4
2号管渠 据付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管(重圧管)	2	m			SPK25040098 00 単第0 -0008 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト集水桝 【桝規格】		基			Y1E01090504 レベル4
2号集水桝 300×600用 グレーチング付(110°開閉、並目)	2	基			V0001 00 単第0 -0009 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】					Y1E01120601 レベル4
		m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	7	m3			単第0 -0011 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】					Y1E01120602 レベル4
		m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK25040307 00
	6	m			単第0 -0012 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】					Y1E01120603 レベル4
		m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下					SPK25040306 00
	96	m2			単第0 -0013 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 【殻種別】					Y1E01121601 レベル4
		m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	7	m3			SPK25040155 00 単第0 -0014 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	5	m3			SPK25040155 00 単第0 -0015 表
殻処分 【殻種別】		t			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻受入費 無筋コンクリート殻	15	t			F0000000008 00
アスファルト殻受入費	11	t			F0000000009 00
舗装工	1	式			Y2999 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y3999 レベル3
下層路盤工		m2			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚200mm 1層施工 RC-40	114	m2			SPK25040235 00 単第0 -0016 表
上層路盤工		m2			Y4999 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	116	m2			SPK25040237 00 単第0 -0017 表
表層工		m2			Y4999 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	116	m2			SPK25040244 00 単第0 -0018 表
区画線工	1	式			Y2999 レベル2
区画線工	1	式			Y3999 レベル3
溶融式区画線		m			Y4999 レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	31	m			SDT00001 00 単第0 -0019 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1E0115 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1E011521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E01152101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	18	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

令和8年度

国補

工事施工箇所

箕島町

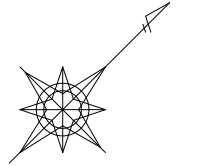
箕島町

図面番号	1 / 7	縮尺	S=1:10,000
工種	通学路整備工事		
種別	位置図	番号	
路線名	箕島17号線・8-1		
工事箇所	福山市箕島町地内		

福山市



平面図 S=1:500



2016年度工事報告書
No. 038.2
工事延長 L=31.2m
下層部施工 A=114m²
上層部施工 A=116m²
乗降上 A=116m²
区画幅工 L=31m

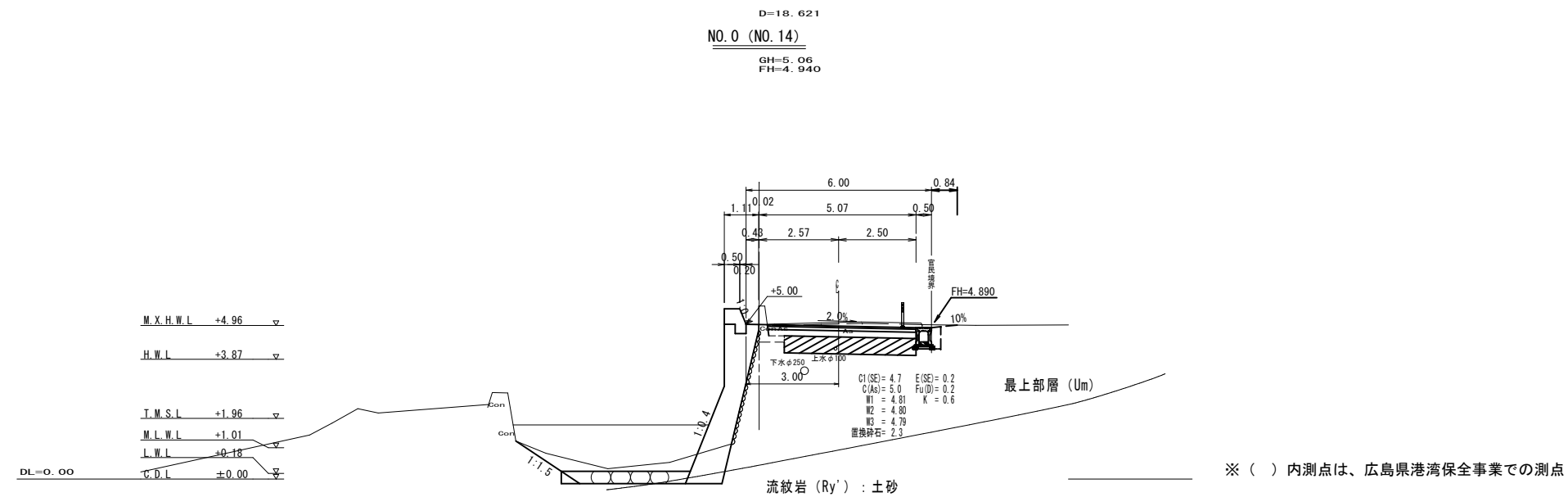
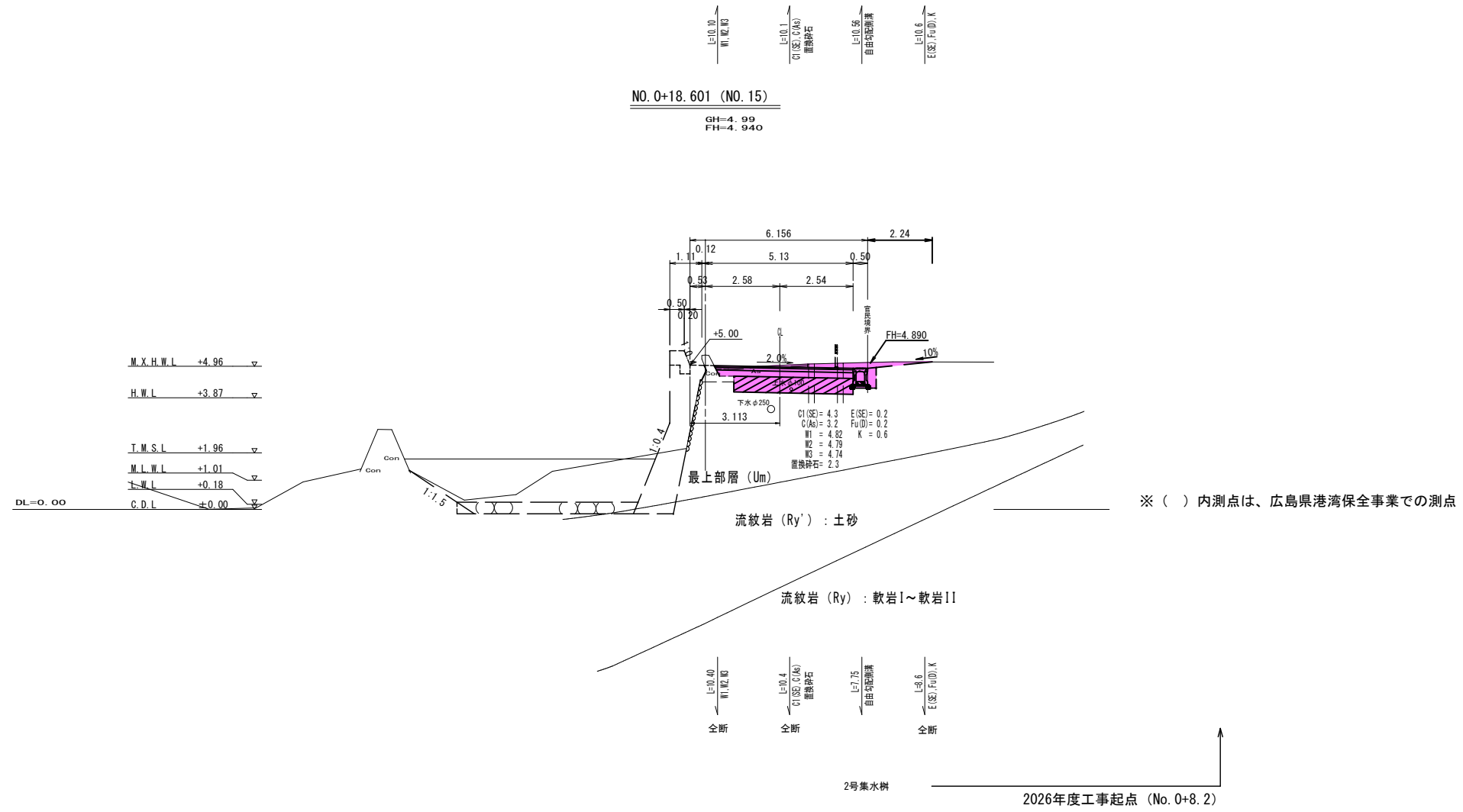
2016年度工事報告書
No. 119.4
工事延長 L=21.0m
区画幅工 L=21.0m



※この図面は実際の図面を約50%縮小している
作成年月 2026年(令和8年)6月

図面番号	2 / 7	縮尺	1:500
工種	通学路整備工事		
種別	平面図	番号	1 / 1
路線名	箕島17号線・8-1		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

横断面図(1) S=1:100

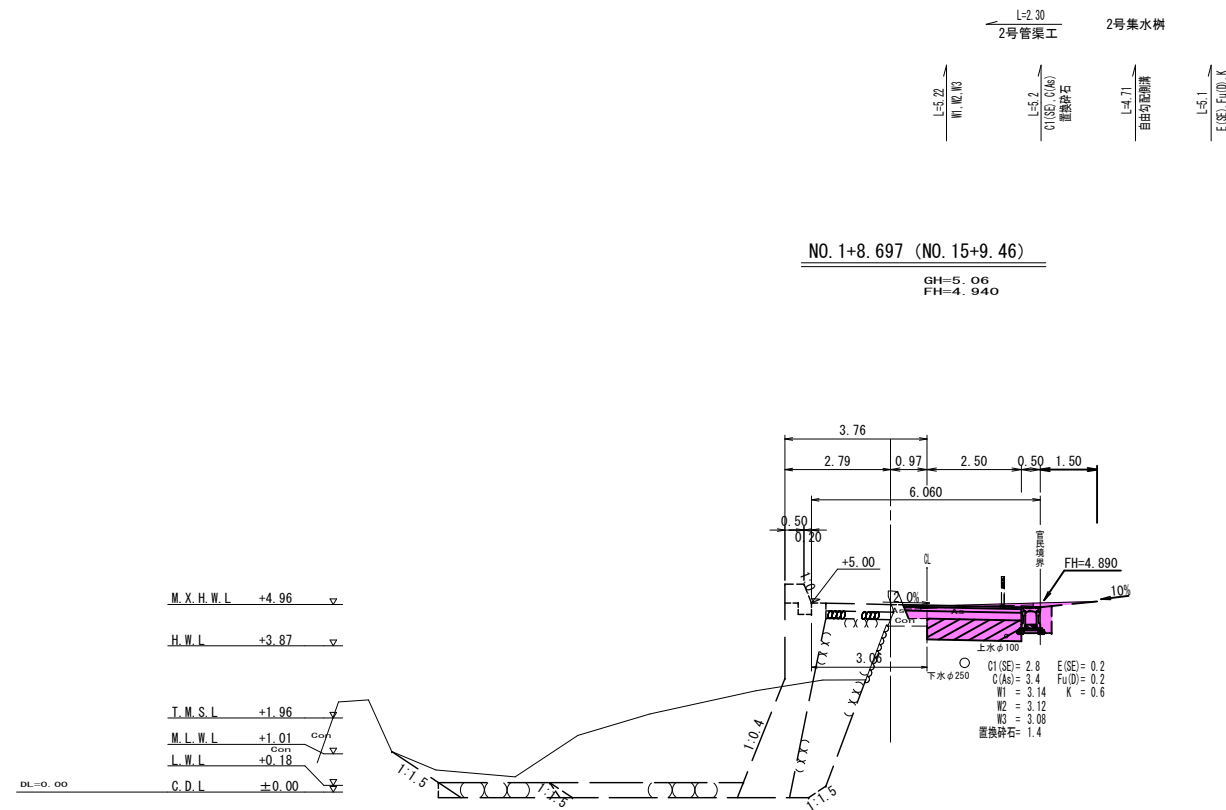
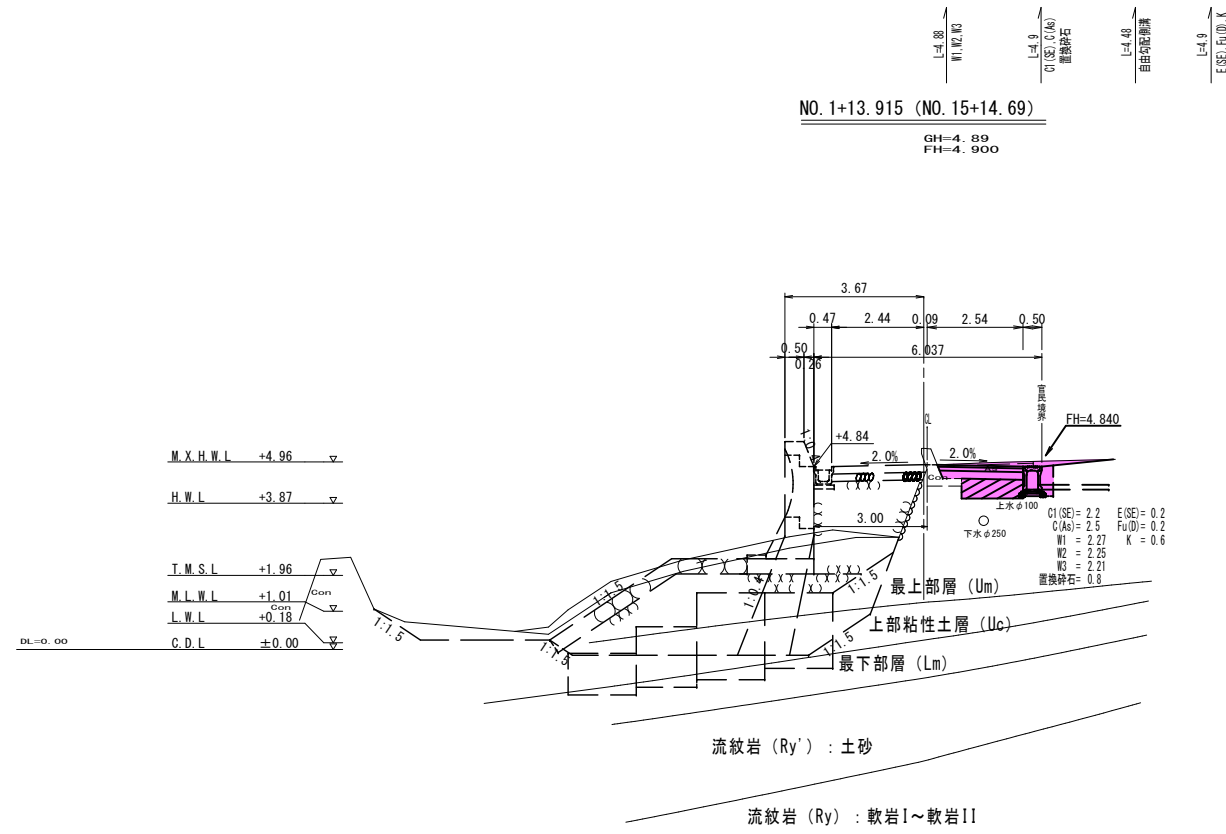


令和8年度
国補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している
作成年月 2026年(令和8年)6月

図面番号	3 / 7	縮尺	S=1:100
工種	通学路整備工事		
種別	横断面図(1)	番号	1 / 3
路線名	箕島17号線・8-1		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

横断面図(2) S=1:100

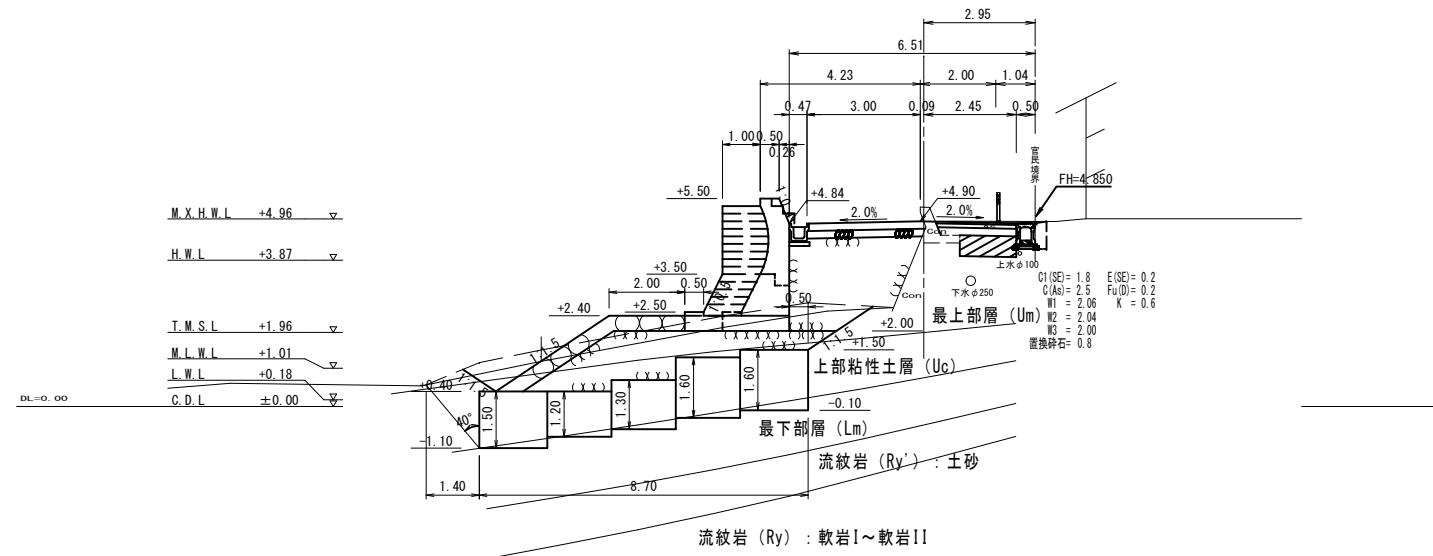


※この図面は実際の図面を約50%縮小している
作成年月 2026年(令和8年)6月

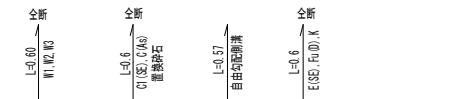
図面番号	4/7	縮尺	S=1:100
工種	通学路整備工事		
種別	横断面図(2)	番号	2/3
路線名	箕島17号線・8-1		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

横断面図(3) S=1:100

NO. 16+10.0

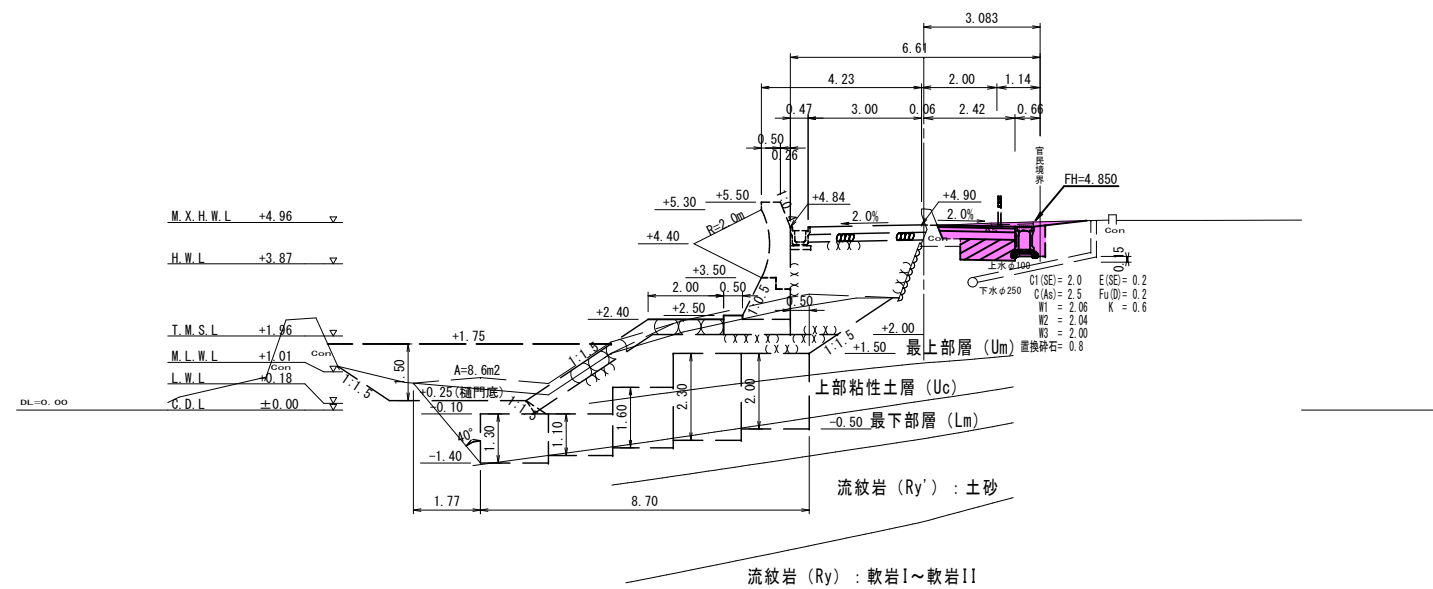


2026年度工事終点 (No. 1+19.4)



NO. 16 (No. 16-0.62)

GH=5.32
FH=

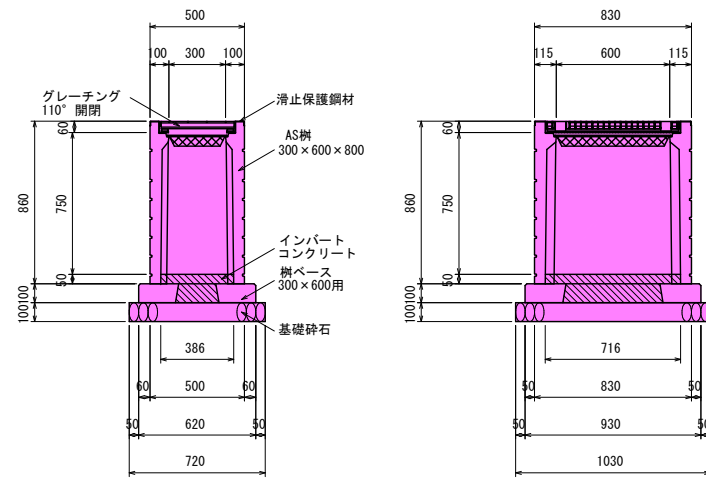


※この図面は実際の図面を約50%縮小している
作成年月 2026年(令和8年)6月

図面番号	5/7	縮尺	S=1:100
工種	通学路整備工事		
種別	横断面図(3)	番号	3/3
路線名	箕島17号線・8-1		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福山市			

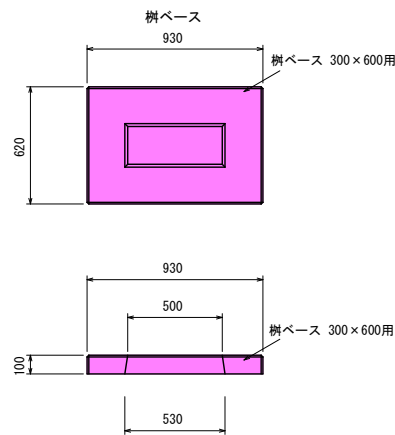
2号集水桝

S=1:20



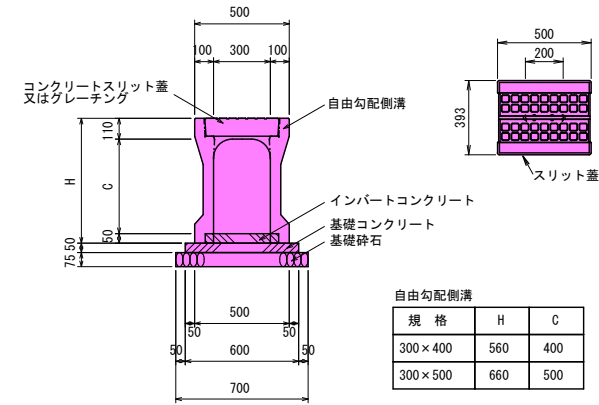
標準材料表 10基当り

名称	規格	数量
基礎砕石	RC-40	7.420 m ² 0.740 m ³
インバートコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	0.250 m ³
桝ベース	300×600用	10 基
ボルト固定タイプ桝	300×600×800	10 基
グレーチング 110° 開閉	300×600用	10 枚



自由勾配側溝

S=1:20



自由勾配側溝

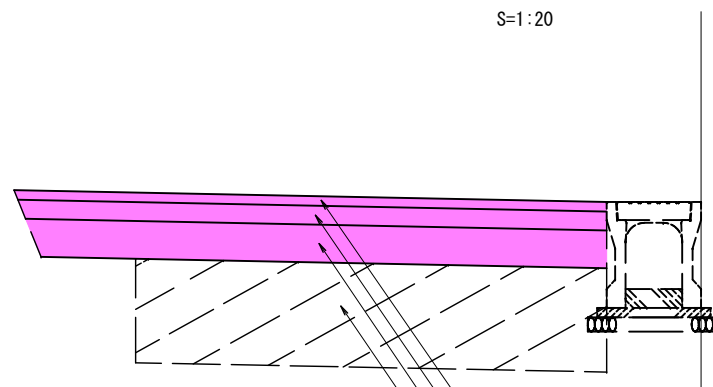
規格	H	C
300×400	560	400
300×500	660	500

標準材料表 10m当り

名称	規格	数量
基礎砕石	RC-40	7.000 m ² 0.525 m ³
基礎コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	0.300 m ³
基礎コンクリート型枠		1.000 m ²
インバートコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	0.150 m ³
自由勾配側溝	300×400~500×2000	5 本
コンクリートスリット蓋	300用 L=500	8 枚
グレーチング	300用 L=500	2 枚

舗装構成

S=1:20



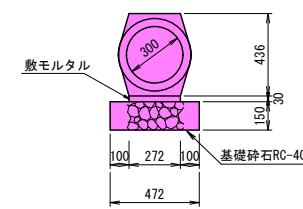
道路の種級区分：第3種第4級
交通量区分：N3 (L交通) 設計CBR 4 (目標値 TA=12.5)

位置	材料	厚 (cm)	等価換算係数	TA
表層工	再生密粒度アスコン As(20)	5	1.0	5.0
上層路盤工	再生粒度調整砕石RM-30	10	0.35	3.5
下層路盤工	再生クラッシュラン RC-40	20	0.25	5.0
合計		35		13.50

設計CBR 4 舗装構成

- W1= 表層工 (再生密粒度アスコン20mm) t=5cm
- W2= 上層路盤工 (再生粒度調整砕石RM-30) t=10cm
- W3= 下層路盤工 (再生クラッシュランRC-40) t=20cm
- 置換砕石= 置換CBR20以上 (砕石) t=55cm

2号管渠工 S=1:20
(重圧管-D300)



数量表 10m当り

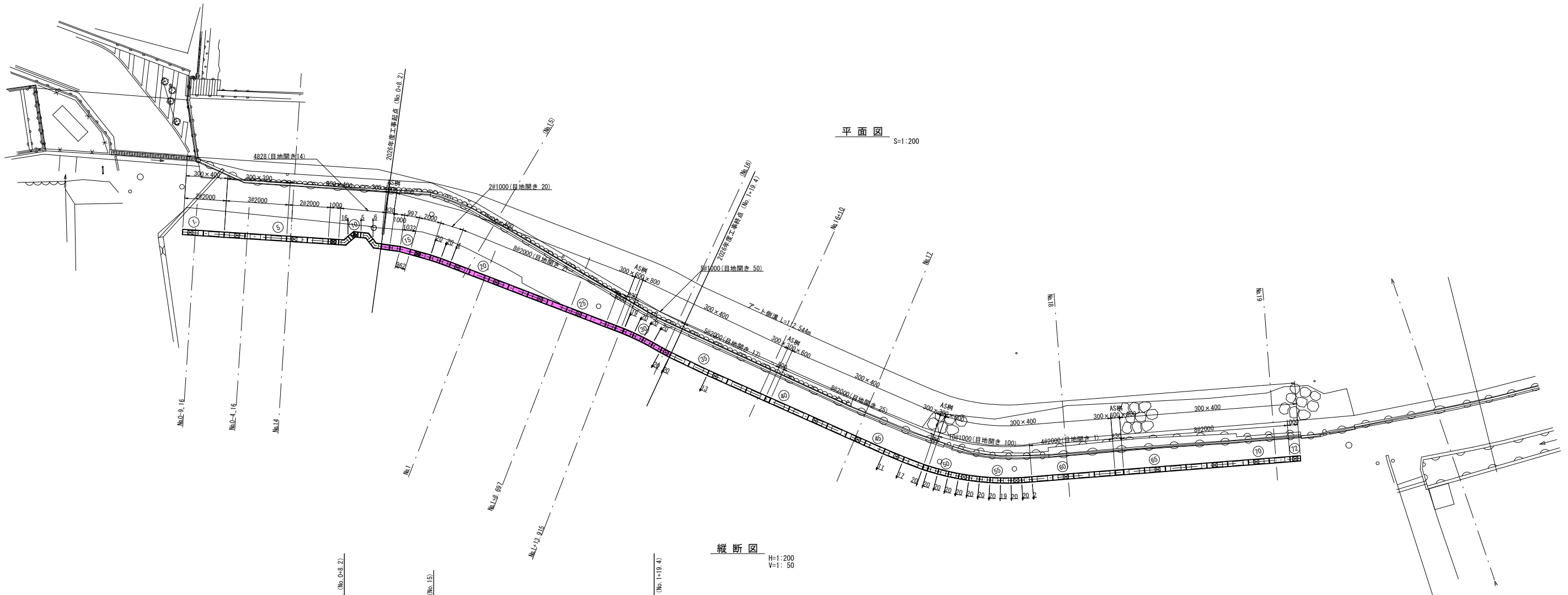
種別	規格	数量
基礎砕石	RC-40 t=150	4.7 m ²
敷モルタル	1:3 (高炉B)	0.08 m ³
重圧管	1種	5.0 本



※この図面は実際の図面を約50%縮小している
作成年月 2026年(令和8年)6月

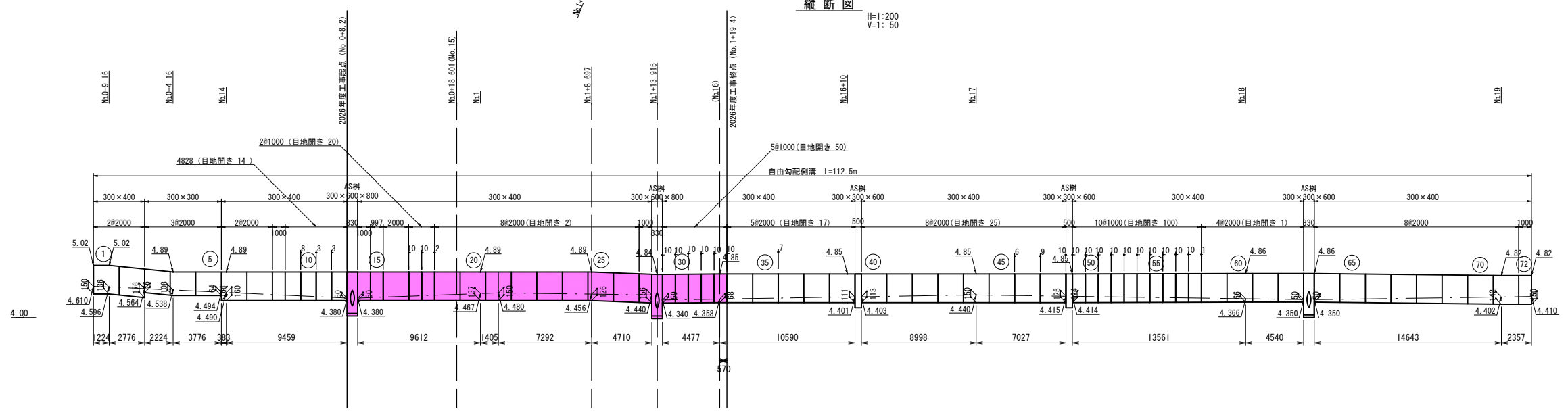
図面番号	6/7	縮尺	図示
工種	通学路整備工事		
種別	構造図	番号	1/1
路線名	箕島17号線・8-1		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

自由勾配側溝と集水樹の天端高及び自由勾配側溝のインバート高は管理するものとするが、自由勾配側溝の割付については参考とする。



平面図 S=1:200

縦断面図 H=1:200 V=1:50



令和8年度
国補

※この図面は実際の図面を約50%縮小している
作成年月 2026年(令和8年)6月

図面番号	7/7	縮尺	図示
工種	通学路整備工事		
種別	排水構造物工割付図	番	1/1
路線名	箕島17号線・8-1		
工事箇所	福山市箕島町地内		
福 山 市			

以下参考図書

施工単価表

掘削

SPK25040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 26.01% 労務構成比:

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0002 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 26.52% 労務構成比:

61.90% 材料構成比: 11.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,334.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=12 距離2.5km以下(1.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0003 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 8.87%

労務構成比:

87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,063.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		

施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0004 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

自由勾配側溝
300×400×2000

SDT00015

単第0 -0005 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*400*2000 参考質量399kg	0.500	本			
再生クラッシュラン 40~0mm	0.064	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.068	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=2 300×400×2000 F=1 - I=0.53 基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.64 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -					

施工単価表

頁0 -0009

2号管渠
据付 管径300mm

SPK25040098

単第0 -0008 表

台付鉄筋コンクリート管(重圧管)

1

m 当り

機械構成比: 5.30% 労務構成比:

28.35% 材料構成比: 66.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 12,785.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	7.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.84%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
重圧管 内径300 質量380kg	63.97%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPCD0411 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0012

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0010 表

据付 基礎砕石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

労務構成比:

84.54%

材料構成比:

3.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,206.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.81%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0015

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0012 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.24%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0013 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 12.85%

労務構成比:

81.24%

材料構成比:

5.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

217.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0014 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

1

m3 当り

機械構成比: 40.77% 労務構成比:

44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,105.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 44.05% 労務構成比: 39.87%

SPK25040155

DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)

材料構成比: 16.08%

単第0 -0015 表

1

m3 当り

標準単価:

2,385.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=15 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0016 表

全仕上り厚200mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0016 表

全仕上り厚200mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	74.21%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=200 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):200.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0022

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0017 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比:

37.08%

材料構成比:

51.35%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0017 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0024

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK25040244

単第0 -0018 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.62% 労務構成比: 14.97%

材料構成比: 83.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,912.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4~3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3~4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.11%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK25040244

単第0 -0018 表

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.62% 労務構成比: 14.97%

材料構成比: 83.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,912.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	76.32%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.78%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.28%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0019 表

実線 15cm

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

土 量 配 分 表

建設発生土処分

掘削	(本工事) 掘削 砂質土 (計第1表)	105.1
----	------------------------	-------

	105.1	+	-0.7	=	104.4
	(掘削)		(床掘)		

構造 物 取 壊 し 工	舗装版破碎(アスファルト舗装) (計第7表) 95.7 × 0.05	4.8
	コンクリート取壊し(無筋)	6.5

殻処理

アスファルト殻	=	4.8
コンクリート (無筋)	=	6.5

床掘	排水構造物工床掘(砂質土) (計第3表)	5.9
----	-------------------------	-----

埋戻流用 (締め後)

排水構造物工埋戻(砂質土) (計第3表)	=	5.9
6.6 × 0.9		

埋戻流用
処分 $5.9 - 6.6 = -0.7$

計算表 第 3 表
 作業土工（排水構造物工）

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	床掘り E(SE)				埋戻し Fu (種別D)				基面整正 K				
		補正距離	断面	平均	数量	補正距離	断面	平均	数量	補正距離	断面	平均	数量	
No. 0+8.2			0.2				0.2					0.6		
No. 0+18.601	8.6		0.2	0.20	1.7		0.2	0.20	1.7			0.6	0.60	5.2
No. 1+8.697	10.6		0.2	0.20	2.1		0.2	0.20	2.1			0.6	0.60	6.4
No. 1+13.915	5.1		0.2	0.20	1.0		0.2	0.20	1.0			0.6	0.60	3.1
(No. 16)	4.9		0.2	0.20	1.0		0.2	0.20	1.0			0.6	0.60	2.9
No. 1+19.4	0.6		0.2	0.20	0.1		0.2	0.20	0.1			0.6	0.60	0.4
合計					5.9				5.9					18.0

計算表 第 4 表
延長 (排水構造物工)

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	自由勾配側溝		2号管渠工		2号集水柵							
		300×400		重圧管D300		300×600×800							
No. 0+8.2													
No. 0+18.601			7.75				1						
No. 1+8.697			10.56		2.30								
No. 1+13.915			4.71				1						
(No. 16)			4.48										
No. 1+19.4			0.57										
合計			28.1		2.3		2						

計算表 第 6-1 表
排水構造物工（自由勾配側溝）

各種数量計算書

測点	種類	備考	インバートコンクリート				基礎コンクリート				基礎砕石			
			補正距離	断面	平均	面積	補正距離	断面	平均	面積	補正距離	断面	平均	面積
No. 0+8.2		W=300		0.05			0.05				0.7			
No.1		W=300	9.61	0.14	0.10	0.96	9.61	0.05	0.05	0.48	9.6	0.7	0.70	6.7
		W=300	1.41	0.15	0.15	0.21	1.41	0.05	0.05	0.07	1.4	0.7	0.70	1.0
No. 1+8.697		W=300	7.29	0.13	0.14	1.02	7.29	0.05	0.05	0.36	7.3	0.7	0.70	5.1
No. 1+13.915		W=300	4.71	0.16	0.15	0.71	4.71	0.05	0.05	0.24	4.7	0.7	0.70	3.3
		W=300		0.06				0.05				0.7		
(No. 16)		W=300	4.48	0.07	0.07	0.31	4.48	0.05	0.05	0.22	4.5	0.7	0.70	3.2
No. 1+19.4		W=300	0.57	0.07	0.07	0.04	0.57	0.05	0.05	0.03	0.6	0.7	0.70	0.4
合計						3.25	28.07			1.40			19.7	

計算表 第 7 表

構造物取壊し工

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	アスファルト舗装版取壊し C(As)				舗装版切断							
		補正距離	断面	平均	数量	補正距離	断面	平均	延長				
No.0+8.2			3.2						3.2				
No. 0+18.601		10.4	3.2	3.20	33.3								
No. 1+8.697		10.1	3.4	3.30	33.3								
No. 1+13.915		5.2	2.5	2.95	15.3								
No. 16		4.9	2.5	2.50	12.3								
No. 1+19.4		0.6	2.5	2.50	1.5				2.5				
合計					95.7				5.7				

計算表 第 8 表
舗装工 (アスファルト舗装)

各種数量計算書

測点	種類 区間距離	表層工 (W1)				上層路盤工 (W2)				下層路盤工 (W3)			
		補正距離	幅員	平均	数量	補正距離	幅員	平均	数量	補正距離		平均	数量
No. 0+8.2			4.82				4.79				4.74		
No. 0+18.601		10.40	4.82	4.82	50.1	10.40	4.79	4.79	49.8	10.40	4.74	4.74	49.3
No. 1+8.697		10.10	3.14	3.98	40.2	10.10	3.12	3.96	40.0	10.10	3.08	3.91	39.5
No. 1+13.915 (No. 16)		5.22	2.27	2.71	14.1	5.22	2.25	2.69	14.0	5.22	2.21	2.65	13.8
No. 1+19.4		0.60	2.06	2.06	1.2	0.60	2.04	2.04	1.2	0.60	2.00	2.00	1.2
合計					116.2				115.5				114.1

